

群馬県立県民健康科学大学 看護学部看護学科  
2022年度 学校推薦型選抜・社会人特別選抜 出題意図

【和文】

看護職を目指す学生の論理的思考力・判断力・表現力を評価する目的で日本経済新聞 2021年1月17日の社説「医療や介護と縁遠く長生きを楽しむには」を選択した。

問1、問2では論理的に文章の意をくみ取れるか、問3では自己の考えを論理的に、分かり易い表現で記述できるかを判断する。

【英文】

小論文の問題作成の基本方針は、基礎学力、論理的な思考、判断力、表現力を確認する問題を出題し、評価することである。出題内容は、これらの要件を満たすとともに、高等学校卒業程度の英語の読解力を考慮した。

選定した英文は、携帯電話の使用による親子の相互行為、子どもの発達への影響について論じており、受験生にとっても身近な内容を示している。また、携帯電話使用の実態と小児の発達への影響の関係をデータに基づき述べている。問1、問2においては、本文を的確に読み、その内容をわかりやすく説明することを通して英語の基礎学力である読解力と表現力を、問3においては、筆者の考えを適切に読み取り、それに対する自己の意見を論理的かつ適切に表現する力を、それぞれ判断することを意図して出題した。